

広報あつぎ

超いきものまつり2016
地元でSHOW!!
9月10・11日 荻野運動公園
市民特別チケット発売決定
《詳細は5面に掲載》

編集・発行／厚木市政策部広報戦略課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951
www.city.atsugi.kanagawa.jp



厚木市出身の吉岡さん（中央）と
厚木高校出身の水野さん（左）、
山下さん（右）。あゆみ橋で撮影

おかえりなさい いきものがかり 10th Anniversary

小 田急線から見えるサクラや、通学に使った相模大橋といった、青春時代の記憶が散りばめられた楽曲「SAKURA」。別れの切なさと未来へ踏み出す思いを歌ったこの曲で、「いきものがかり」はメジャーデビューを果たした。あれから10年。数々のヒット曲を世に送り出し、彼らは幅広い年代から愛される音楽グループへと成長した。

3人にとって厚木は地元であり、初の

路上ライブと単独ライブを行った地。デビュー10周年を記念した凱旋ライブは「全国のファンに生まれ育ったふるさとを訪れてほしい」という3人の、地元への恩返しへの思いから実現した。

凱まつりのステージでメーンを飾る夢を見ていたころから、変わらぬふるさとへの思いを抱くメンバー。この地から羽ばたいていった水野良樹さん（33）、山下穂尊さん（33）、吉岡聖恵さん（32）は9月、大観衆が待つ厚木の舞台上に再び立つ。凱旋する彼らに伝えよう。

「おかえりなさい」

いきものがかりを セレモニーで出迎え

2月15日に、凱旋ライブ開催の報告に市役所を訪れた3人を「おかえりなさいセレモニー」で出迎えました。3人にゆかりのある人や市民など約100人が集まり、メンバーの帰郷を喜びました。

《市長との対談を4・5面に掲載》



学生時代の恩師や友人らから
花束を渡され喜ぶ吉岡さん

目次 こちらから	2面 厚木・清川消防広域化がスタート 清川村の消防業務を厚木市消防が担う「厚木・清川消防広域化」が4月1日から始まります。	3面 充実した教育環境を整備 小・中学校の充実した学習環境を支える市の取り組みや、その成果を紹介します。	4・5面 いきものがかり特別対談 凱旋ライブ開催の報告に市役所を訪れた「いきものがかり」。小林市長と厚木での思い出などを話しました。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
-------------	--	---	---	---



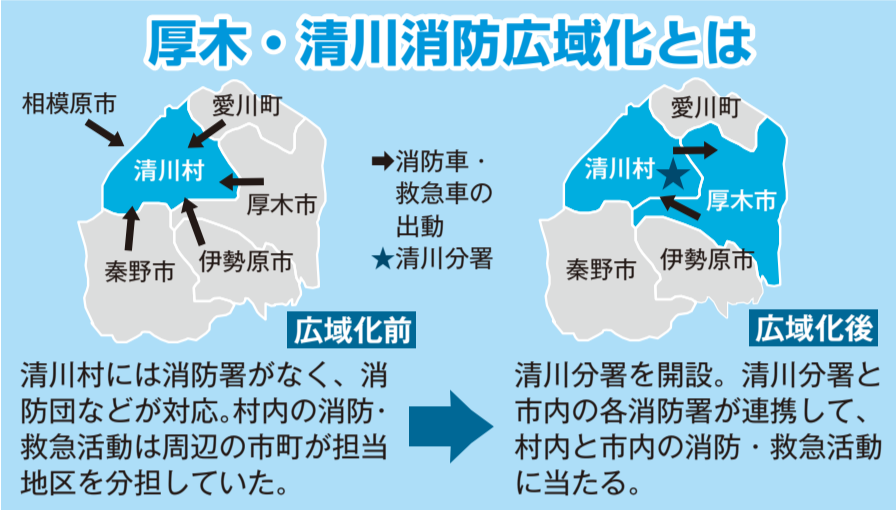
煤ヶ谷に開設した清川分署は市内の消防・救急活動にも当たる

トピック

消防

消防・救急の対応をより迅速化 厚木・清川消防広域化がスタート

清川村内の消防業務を厚木市消防が担う「厚木・清川消防広域化」が4月1日から始まりました。広域化により市内の消防・救急の対応がより迅速になるほか、消防設備を充実させるなど、一層の消防力強化につなげます。



新たに清川分署を開設

災害や事故が大規模化・多様化する中、国は市町村の単位を超えた広域的な消防体制を推進し、一層の充実と高度化を目指す方針を示しています。市では、常設の消防組織を備えていない清川村をカバーし、さらに市内の消防対応力も高めるため、消防広域化（左欄参照）を開始しました。

清川村には、人員や設備、財政面などの問題から消防署が設置されていませんでした。火事や災害時には、それぞれ他の職業を持つ村民でつくる消防団や、役場の職員でつくる清川村役場消防隊、近隣市町の消防隊が対応していました。傷病者の搬送も近隣市町の救急隊が担っていました。こうした問題を改善するため、清川村の消防事務が市に委託され、清川分署を開設しました。新たに、高規格救急自動車や消防ポンプ自動車を配備



指令センターの整備で通報から出動までの時間を短縮

清川分署の開設は、清川村だけでなく厚木市の消防力も強化します。清川分署に消防車と救急車を配備することで、清川村に近い玉川地区や小鮎地区の一部などへの緊急車両の到着時間が短縮されます。部隊数が増えるため、市内全体をさらにきめ細かくカバーでき、大規模災害などへの対応力の強化

市内の消防力も強化

し、救急隊を兼ねる消防隊が配置されました。



デジタル無線で情報をより効率よく、確実に伝達

「デジタル無線」を導入しました。これにより災害の情報をいち早く確実につかみ、迅速に出動できる体制を整えました。素早い出動により、到着までの時間が短縮され、市民の皆さんの大切な命や財産を守ることに繋がります。市は、市民の皆さんが安心して安全に暮らせるまちを目指して、今後も消防力の強化に取り組んでいきます。

消防総務課 ☎223-9366 (高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線は指令課 ☎221-2331)

設備の充実にも取り組み

つながります。

東京オリンピック・パラリンピック（東京五輪）で、「地元選手が活躍する姿を見たい」。皆さんと共有しているこの願いに加え、私は「参加国の事前キャンプを誘致し、国際交流を広げたい」という希望も抱いています。

ひとまち元気



ニュージーランド大使館でシンクレア大使と会談

厚木市長 小林 常良

国は1月、参加国と自治体間が交流を深める「ホストタウン」の登録を発表し、厚木市も名を連ねました。相手国はニュージーランド。市内の人脉を生かし、19年ラグビーワールドカップを含めた事前キャンプ誘致を目指しています。

3月4日には、東京・渋谷のニュージーランド大使館を訪問し、マーク・シンクレア全権特命大使と会談しました。ホストタウンの登録を報告し、同国の文化や歴史、芸術、観光などを市民に紹介する場を設けるための協力を依頼。もちろん、事前キャンプ誘致へ向けた熱い思いもお伝えしました。

東京五輪は、市民の皆さんがスポーツを楽しむ、異国文化を知ることのできる絶好の機会です。大会を身近なものとし、後世へ素晴らしいレガシー（遺産）を引き継げるよう、厚木の魅力を高め夢の実現を目指してまいります。

消防活動の功績をたたえて 消防功労者表彰

消防団員8人、消防職員8人、消防本部1課、消防署の5部隊が表彰されました (敬称略)。

消防総務課 ☎223-9366

「日本消防協会会長表彰」精績章

第4分団長 花家久男、第5分団長 川田啓一郎

「県消防協会会長表彰」功績章

第1分団第1部団員 飯島秀貴、第2分団第9部団員 大塚哲也、第3分団第3部団員 廣瀬大作、第5分団第1部団員 永田政秋、第6分団第1部団員 下嶋良一、第7分団第2部団員 石井光明

宝くじの助成事業で消防団の装備品を整備

市では、平成27年度に社会貢献広報事業の助成金を活用し、消防団の編み上げ式ゴム長靴を購入しました。



市内で活躍する消防団

トピック

教育

子どもたちの生き生きとした学びを支える

充実した教育環境を整備

市では、小・中学校の教育環境を充実させるため、さまざまな事業を展開しています。学校施設の整備や教職員が子どもたちと向き合える環境づくりなどを進め、未来を担う子どもたちの生きる力を育みます。

学校は、基本的な学力や、大人や友達との関わり方など、子どもたちが将来必要となる生きる力を育む大切な場です。市では小・中学校の学習環境を整え、自ら学び、考え、他者と協調しながらたくましく生きられる子どもの育成を目指しています。

教室に冷暖房を完備

夏の猛暑時などでも快適に学べるよう、市では平成25年4月から市内の全



冷暖房設備の導入で年間を通して快適な教室に



外国語指導助手との会話が英語力を高める

小・中学校への冷暖房設置に取り組んでいます。同年度中には、全ての中学校への設置が終了。26年度からは小学校への設置を開始し、今年度、全校への設置が完了します。

一人一人に目を向けた教育を

学力の向上や、不登校・問題行動の減少には、教員が子ども一人一人に目

26年度に設置された玉川小学校では、夏場はもちろん冬にも活躍。以前使用していたストーブに比べて教室全体を効果的に暖めることができ、より快適な学習環境をつくり出しています。授業への集中力に加え、子どもたちの健康的な学校生活も支えています。

を向けられる環境づくりが必要です。市では24年度から、小学3年生以下のクラスを児童35人以下で編成。昨年度からはモデル校を指定し、県内で初めて中学1年生の35人学級編成を導入しました。モデル校となった睦合東中学校の南波正志校長は「授業はもちろん、学校生活全体に目が届きやすくなった。一人一人の状況を的確につかんだきめ細かい指導ができています」と、効果を話します。

今年度は新たに、事務の補助や除草作業などの校務を支援するスクールアシスタントを全ての小・中学校に派遣。教職員の負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を確保します。

未来を担う子どもたちのために

安心した学校生活やより充実した授業を支援するため、市ではその他にも、経済面で生徒を支援する奨学金制度や、本場の英語に触れられる外国語指導助手の配置なども実施しています（左下表参照）。未来を担う子どもたちが健やかに成長できるように、今後も快適な教育環境づくりに取り組んでいきます。

◎教育総務課 ☎225-2600（冷暖房設置は学校施設課 ☎225-2601、35人学級は教職員課 ☎225-2602）

主な学校教育支援

- 外国語指導助手の配置
英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、英語を母国語とする外国語指導助手を配置。
◎学校教育課 ☎225-2660
- 学力ステップアップ支援員の配置
小学校低学年の学級担任の補助のほか、高学年の算数・理科、中学校の数学・英語の授業を補助する支援員を配置。
◎学校教育課 ☎225-2660
- 小中一貫教育の推進
中学校生活での不安を解消するため、中学校の教員が小学校で授業し連携するなど、小・中学校9年間を見通した教育を推進。
◎学校教育課 ☎225-2660
- 久保奨学金の給付
経済的な理由で修学が困難な生徒を対象に、高校などの入学準備金や中学校での活動費などに充てるための奨学金を給付。
◎教育総務課 ☎225-2600
- 小・中学校の教育相談に対応
子どもや保護者が抱える悩み・不安を解消するため、電話や来所による相談に応じるほか、家庭訪問での相談や学校への相談員などの派遣を実施。
◎青少年教育相談センター ☎225-2520

詳しくは 厚木市 教育振興基本計画

市役所の組織を一部改正します

◎行政経営課 ☎225-2160

利用しやすい市役所を目指して、4月から市役所の組織を一部改正します。また、事務室も一部移転します。

【新設】

- 福祉総務課 地域包括ケア推進担当（第2庁舎2階西側）
- 文化生涯学習課 生涯学習施設係（アミューあつぎ6階）
- 商業にぎわい課 商業振興係（第2庁舎8階東側）
- 都市計画課 まちづくり政策係（第2庁舎12階西側）
- ※都市計画課 都市景観係は廃止
- 都市計画課 交通政策係（第2庁舎12階西側）
- 北消防署 清川分署（清川村煤ヶ谷2126番地の1）

【再編】

- くらし交通安全課（生活安全係、交通安全係、消費生活センター）
- セーフコミュニティ推進課（セーフコミュニティ推進係）
- セーフコミュニティくらし安全課（くらし安全係、セーフコミュニティ推進係、消費生活センター）
- 交通安全課（交通安全係）

【統合】

- 企画政策課 企画総務係
- 企画政策課 企画政策係
- 企画政策課 企画政策係
- 危機管理課 危機管理係
- 危機管理課 防災対策係
- 危機管理課 防災・危機管理係
- 農業政策課 森林鳥獣対策係
- 農業政策課 農業土木係
- 農業政策課 農林・鳥獣対策係

【事務室の移転】

- 福祉総務課 臨時福祉給付金担当
- 総合福祉センター3階→第2庁舎13階西側
- 監査事務局
- 第2庁舎13階西側→第2庁舎7階西側
- 中心市街地整備課 中心市街地整備係
- アミューあつぎ6階→第2庁舎14階西側

【名称変更】

- 環境政策課 エネルギー政策係
- 環境政策課 環境共生係





プロフィール

水野良樹 (MIZUNO YOSHIKI)
ギター&リーダー
昭和57年12月17生 厚木高校卒業

吉岡聖恵 (YOSHIOKA KIYOE)
ボーカル
昭和59年2月29日生 海老名高校卒業

山下穂尊 (YAMASHITA HOTAKA)
ギター&ハーモニカ
昭和57年8月27日生 厚木高校卒業

いきものがかり

小学校から高校まで同じ学校に通っていた水野さんと山下さんが、平成11年に結成。ユニット名は、2人が小学1年生の時に「生き物係」をしていたことによる。

2人は厚木市や海老名市など、小田急線沿線カバー曲を中心に路上ライブ活動を展開。小さい頃から歌うことに興味を抱いていた吉岡さんが、ライブに飛び入り参加したことをきっかけに3人となると、地元を中心にライブハウスなどで精力的に活動していった。

平成18年3月に「SAKURA」でメジャーデビュー。8年連続でNHK紅白歌合戦に出場するなど、国民的音楽グループに成長した。

市民200人に聞きました「いきものがかり」思い出のシングルベスト5 (全31タイトル中)



第1位 「ありがとう」平成22年5月発売
◆ドラマの主題歌だったので、印象深く覚えています。身近な人に、ありがたうって感謝の気持ちを伝えたい曲です...

第2位 「YELL/じよいふる」平成21年9月発売
◆YELLが中学時代の合唱コンクールの課題曲でした。一生懸命練習して、みんなで歌った思い出の曲です...

第3位 「SAKURA」平成18年3月発売
◆卒業シーズンになると必ず思い出す曲です。特に、小田急線から見た厚木の風景が描かれている歌詞に共感が持てました...

第4位 「風が吹いている」/第5位 「ブルーバード」・「歩いていこう」

超いきものまつり2016 地元でSHOW!! ~厚木でしょー!!!~ 『市民特別チケット』発売決定

一般発売に先駆け、市民の皆さんを対象にチケット特別抽選の先行受け付けを開始します。
【日時】9月10・11日 16時開演(予定)
【会場】荻野運動公園(中荻野1500)
【席種・料金】全席指定9500円(税込)
スタンド芝生席9500円(税込)
※詳しくは、いきものがかりオフィシャルサイト(http://ikimono-gakari.com/tour/ticket.html)をご確認ください。



和やかな雰囲気で行った特別対談

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。



アミュあつぎ1階で直筆サインを公開中

市長 皆さんの曲には、市の情景を思い起こさせる詞がいくつかありますよね。「SAKURA」が大好きでよく聴いています。地元で過ごしていた時のエピソードなどはありますか。
水野 グループの結成当時は路上ライブをしていました。一人でも多くのお客さんに聴いてもらおうと必死に演じていました。

市長 皆さんの曲には、市の情景を思い起こさせる詞がいくつかありますよね。「SAKURA」が大好きでよく聴いています。地元で過ごしていた時のエピソードなどはありますか。
水野 グループの結成当時は路上ライブをしていました。一人でも多くのお客さんに聴いてもらおうと必死に演じていました。

市長 皆さんの凱旋ライブ、今からとても楽しみです。厚木市は昨年、市制60周年を迎えました。皆さんの地元での凱旋ライブが、70周年に向けての素晴らしい第一歩になると思っています。市としても、おもてなしの気持ちを忘れずに、精一杯お手伝いしたいと考えています。いきものがかりの皆さん、どうもありがとうございました。

メジャーデビュー10周年記念 凱旋ライブ開催特別対談



国民的音楽グループ いきものがかり 対談 厚木市長 小林常良

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。

市長 それは素晴らしいですね。市が昨年開催した「あつぎミュージックフェスティバル」の新人バンド発掘オーディションで大賞に輝いたのも、厚木高校軽音楽部のメンバーでした。市でも、あつぎ市民交流プラザに防音性に優れたミュージックルームを備えるなど、夢を追う若手アーティストを応援しているんですよ。
吉岡 私たちもヤングコミュニティセンターで練習しました。市がバックアップしてくれるのは、頑張っている若い人にとっても頼もしいと思います。

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。



昨年のツアー「いきものがかりのみなさん、こんにつあー!!2015」

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。

市長 いきものがかりの皆さん、お会いできて嬉しいです。厚木は久しぶりですか。
山下 地元ですから、たまには来ていますよ。最近では、ライブ会場となる荻野運動公園と、僕と水野の母校である厚木高校を訪問しました。
市長 高校では何をされたのですか。
山下 全国大会にも出場するほどの腕前らしいですね。
山下 はい。僕たちの高校時代には軽音楽部がなく、新しく部をつくらうとしたのですが、結局できませんでした。後輩たちが僕たちの夢を引き継いで活躍していると聞くと、とても誇りに思います。

あつぎで振り返る「いきものがかり」
【平成18年6月1日号】
平成18年3月にメジャーデビューを果たした直後に、厚木サンパークで開催したライブを紹介しました。デビュー直後にもかかわらず、会場には多くのファンが押し寄せ、大きな声援が飛び交っていました。この後、いきものがかりは、日本の音楽シーンで大きく羽ばたいていきます。

【平成21年9月15日号】
平成21年に発売された第3弾シングル「YELL」と「じよいふる」のプロモーションビデオの撮影風景を紹介。東名中学校がロケ地に選ばれ、生徒100人以上が撮影に協力しました。いきものがかりとの共演は、生徒たちにとっても忘れられない貴重な体験になりました。

タウンガイド

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

マイタウンクラブ
 〇印の番号で、ウェブ上から詳しい情報をご覧いただけます。「〇印」と記されたものは、申し込みもできます。
www.mytownclub.com
 [携帯電話は末尾に/cpを]
 市役所への郵便物は「〒243-8511 厚木市役所〇〇課」で届きます。

あつぎ青春劇場

①4月2日、14時～15時。厚木公園(雨天時はアミュあつぎ9階)。唄う青春劇場カラオケ大会(ゲスト・浪ちひろ、張麗華)。無料②4月23日、11時～12時30分。アミュあつぎ9階。あつぎ青春劇場落語会(出演・柳家小太郎)。定員100人。500円。㊟当日直接会場へ。先着順。㊠商業にぎわい課☎225-2840。

ななさわ森のようちえん「森のたんけん隊・6月」

6月8日、14時～16時30分。七沢自然ふれあいセンター(七沢2440)。子どもたちが考えた森遊びをする。市内在住の3～6歳の未就学児15人(保護者同伴、控室あり)。250円(材料費、保険料)。㊟直接、電話またはファクスに催し名、〒住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を書き、5月25日までに七沢自然ふれあいセンター☎248-3500・☎248-4708へ。抽選。㊠152839

「夕焼け市」がスタート

4月13・20・27日、17時～(60

分程度)。荻野運動公園(中荻野1500)。13日はオープニングフェアを開催。当日買い物した方にオリジナルあゆこちゃんエコバッグ(数量限定)をプレゼント。㊟農業政策課☎225-2801。

厚木商工会議所第5回エキスパート交流会・講演会

4月14日、18時～19時。厚木商工会議所。「民法改正について」がテーマの講演。無料。㊟電話または申込書(厚木商工会議所ホームページからダウンロード可)に氏名、電話番号を書き、ファクスで4月8日までに厚木商工会議所地域振興課☎221-2153・☎222-0607へ。先着順。

0歳からの親子で楽しむ「花・華コンサート」

4月10日、①14時～②15時30分～(各回45分)。あつぎ市民交流プラザ。ソプラノ・フルート・ピアノの演奏を楽しむ。定員80人。500円(1歳以下は無料)。㊟Eメールに氏名、人数、希望時間を書き、e-mail=hana_hana_atsugi@yahoo.co.jpへ。先着順。㊠

事務局☎223-2004。

危険物取扱者試験・受験準備講習会

《危険物取扱者試験》5月29日、神奈川大学(横浜市)。受け付けは4月1日～21日(電子申請は4月18日まで)《受験準備講習会》5月14日、9時30分～。消防本部。受け付けは4月7日～5月13日。

いずれも案内などは消防本部、各消防署・分署で配布。申し込みは、直接消防本部予防課へ。㊟予防課☎223-9369。

介護予防教室

■からだいきいき運動教室

《Aコース》5月9日～7月25日の月曜(全12回、7月19日は火曜)、10時～12時。東町スポーツセンター。㊠152832《Bコース》5月11日～7月27日の水曜(全12回)、10時～12時。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)。㊠152834《Cコース》5月10日～7月26日の火曜(全12回、7月20日は水曜)、10時～12時。荻野運動公園(中荻野1500)。㊠152835《Dコース》5月9日～7月25日の月曜(全12回、7月19日は火曜)、14時～16時。東町スポーツセンター。市内在住で65歳以上の方30人。㊠152833

■物忘れ予防・脳いきいき教室

《室内編》5月10日～7月26日の火曜(全12回)、14時～16時。あつぎ市民交流プラザ。ストレッチを取り入れた認知症予防。市内在住で65歳以上の方25人。㊠152836《お出かけプログラム》5月24日～7月12日の火曜(全8回)、10時～12時。あつぎ市民交流プラザ。ウォーキングを取り入れた認知症予防。市内在住で65歳以上の方25人。㊠152837

■脳とからだのいきいき運動教室

5月12日～7月28日の木曜(全12回)、13時30分～15時30分。厚木YMCA(中町4-16-19)。認知症予防プログラムを取り入れた運動。市内在住で65歳以上の方25人。㊠152831 いずれも無料。㊟直接、電話またはハガキ、ファクスに教室・コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、4月15日(必着)

までに〒243-8511健康長寿課☎225-2388・☎221-1640へ。抽選。要介護認定を受けている方はご相談ください。

応急手当普通救命講習会

4月16日、9時～12時。消防本部。心肺蘇生法、大出血時の止血法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学中で中学生以上の方30人。無料。㊠4月11日までに救急救命課☎223-9365へ。抽選。㊠152842

体育協会のスポーツ教室

■第1回初級・中級テニス教室

5月6・11・13・18・20・25日(全6回)、19時～20時45分。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)。定員50人(小中学生を除く)。2500円。㊠152724

■初心者バウンドテニス教室

5月8・15・22日(全3回)、10時～12時。東町スポーツセンター。小学生以上の方20人。1500円。㊠152725

■初級・中級社交ダンス教室

5月8・15・22・29日、6月12・19日(全6回)、13時～15時。東町スポーツセンター。男女各20人(小中学生を除く)。2000円。㊠152726

■タグラビー教室

5月14・21日、6月11日(全3回)。10時～12時。東町スポーツセンター。小学生以上の方30人。500円。㊠152829

■第1回初心者登山教室

《講義》5月18日、19時～21時。あつぎ市民交流プラザ。《実技》6月3日、6時30分～19時30分。長野県霧ヶ峰高原・車山(出発と帰着は本厚木駅周辺を予定)。定員40人(小中学生を除く)。3000円(入浴料は希望者のみ別途負担)。㊠152830

いずれも内容は基礎技術の講習。対象は市内在住在勤在学の方。㊟ハガキまたはファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、4月15日(必着)までに〒243-0017 栄町1-16-15消費生活センター☎225-2155へ。書類選考あり。

オストメイト健康相談会

4月16日、13時30分～16時30分。海老名市総合福祉会館(海老名市)。皮膚・排せつケア認定看護

師の講演、装具の展示など。人工肛門・ぼうこう保有者とその家族・関係者など。無料。㊟当日直接会場へ。㊠日本オストミー協会神奈川支部☎0466-45-4216。

障がい福祉関係封筒などの広告主を募集

障がい者やその家族などに送る①窓付き封筒②ハガキの広告主を募集します。

《発送枚数》①約2万枚②約1万枚《募集期間》4月25日まで《対象》市内に事業所がある事業者。詳しくは市ホームページをご覧ください。㊟障がい福祉課☎225-2221。抽選。㊠352025@352026

児童発達支援センター業務委託法人を募集

《委託期間》平成29年4月1日～32年3月31日。㊟参加表明書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を書き、資料を添えて4月12日～5月10日に直接、福祉総務課☎225-2252へ。資格確認後、技術提案書を提出。

消費生活懇話会委員を募集

《対象》市内在住の20歳以上で生活物資の販売に関わっていない方12人《内容》消費生活懇話会への出席、悪質商法未然防止の啓発活動など(年8回程度)《任期》5月～平成30年3月《報酬》1日1800円(交通費含む)。㊟消費生活センターにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項と応募動機(400字程度)を書き、直接または郵送で4月28日(消印有効)までに〒243-0017 栄町1-16-15消費生活センター☎225-2155へ。書類選考あり。

人間ドックの助成

《対象》①市国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入②保険料に未納がない③20歳以上(年度内に20歳になる方を含む)一の全てを満たす方《条件》①人間ドック検査項目(特定健診、長寿健診の検査項目を含む)全てを受診②県内の健診機関で受診(後期高齢者医療保険は県外でも可)③人間

特定不妊治療費の一部助成

体外受精と顕微授精による治療を受けた夫婦に助成しています。《対象》①夫婦のいずれかが申請日の1年以上前から市内に在住②県の治療費助成が決定されている一のいずれも満たす夫婦《助成額》県の助成対象額のうち、県の助成を控除した額(上限10万円)。

特定不妊治療費の一部助成

体外受精と顕微授精による治療を受けた夫婦に助成しています。《対象》①夫婦のいずれかが申請日の1年以上前から市内に在住②県の治療費助成が決定されている一のいずれも満たす夫婦《助成額》県の助成対象額のうち、県の助成を控除した額(上限10万円)。

特定不妊治療費の一部助成

体外受精と顕微授精による治療を受けた夫婦に助成しています。《対象》①夫婦のいずれかが申請日の1年以上前から市内に在住②県の治療費助成が決定されている一のいずれも満たす夫婦《助成額》県の助成対象額のうち、県の助成を控除した額(上限10万円)。

特定不妊治療費の一部助成

体外受精と顕微授精による治療を受けた夫婦に助成しています。《対象》①夫婦のいずれかが申請日の1年以上前から市内に在住②県の治療費助成が決定されている一のいずれも満たす夫婦《助成額》県の助成対象額のうち、県の助成を控除した額(上限10万円)。

特定不妊治療費の一部助成

体外受精と顕微授精による治療を受けた夫婦に助成しています。《対象》①夫婦のいずれかが申請日の1年以上前から市内に在住②県の治療費助成が決定されている一のいずれも満たす夫婦《助成額》県の助成対象額のうち、県の助成を控除した額(上限10万円)。

あつぎ 元気Wave

4月の広報番組ガイド

ケーブルテレビ あゆチャンネル(11ch)

放送時間(15分)

番組はホームページ動画配信

あつぎ元気Wave

検索 CATV放送開始後に配信

㊟治療終了日から1年以内に、こども家庭課☎225-2241へ。

母・父子家庭への助成

■母子家庭等児童就学祝金

《対象》子どもが小中学校または高校(高等専門学校などを含む)に入学する母・父子家庭などで、4月1日現在市内在住の児童・生徒と同居し養育している方《支給額》①小学校=1万円②中学校=1万3000円③高校など=1万5000円(③は合格通知書などの写しが必要)。申請期限は4月28日。

■母子等福祉手当金

《対象》市内在住の母・父子家庭などで、義務教育終了前の児童と同居し養育している方《支給月額》①小学校入学前の児童=1500円②小学生=2000円③中学生=3000円《支給月》5・11月。

■母子家庭等家賃助成

《対象》①市内在住の母・父子家庭などで、平成10年4月2日以降に生まれた子どもと同居し養育している②毎月1～6万円の家賃を払っている③生活保護法の住宅扶助を受けていない一の全てを満たす方《助成月額》1300円～1万円(8段階)《支給月》8・12・平成29年4月に前月分までを支給。所得制限あり。

■母子家庭等家賃助成

母子等福祉手当と家賃助成は、前年度に申請している方も再度申請が必要。申請月から支給対象。いずれも申し込みは、申請書と必要書類を直接または郵送で〒243-8511こども家庭課☎225-2241へ。

中津川スポーツ広場の名称が変わります

中津川スポーツ広場の名称が、「下川入サッカー場」に変わります。使用方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。㊟スポーツ政策課☎225-2530。

4月6日～15日は春の全国交通安全運動

一人一人が交通安全について考え、交通事故防止に努めましょう。㊟交通安全課☎225-2760。

文化芸術フェイスブックで情報発信中

文化芸術で活躍するボランティア団体が、フェイスブックで美術・音楽・伝統芸能などの情報を発信しています。Atsugi Art Project(アツギアートプロジェクト)で検索。㊟文化生涯学習課☎225-2508。

本入れバッグの配布

小学校に入学した児童に、市立小学校を通じて本入れバッグを配布します。私立小学校の方には、中央図書館で配布します。㊟中央

七沢自然ふれあいセンター夏休み中の利用者を募集

夏休み期間中、施設で活動する団体を募集します。《対象》成人の責任者が引率する厚木市・愛川町・清川村の団体(20人以上で構成)《利用期間》7月21日～8月31日、日帰り～4泊5日(利用可能日は市ホームページをご覧ください)㊟4月1日～12日に七沢自然ふれあいセンター☎248-3500・☎248-4708へ。4月16日に抽選。

編集後記

厚木を飛び出し国民的な人気を誇る音楽グループとなった、いきものがかり。彼らが作る曲は、テレビやラジオで日頃からよく耳にするなど、私たちの生活の中に自然と溶け込んでいますよね。本厚木駅のホームに電車が接近した時に流れるメロディは「YELL(エール)」。上りホームではサビが、下りホームではイントロが流れます。9月の荻野運動公園での凱旋野外ライブには、全国からファンが訪れます。厚木市の良いところを知ってもらおう絶好の機会。まち全体で歓迎ムードを高めていきたいですね。(森本)

助成を使ってお得に利用

シルバーチケットの交付を開始

(保養施設等利用助成券)

高齢者の皆さんが宿泊・入浴施設などの指定保養施設を利用する際に、料金の一部を助成するシルバーチケットを交付します。対象施設の一覧は、市ホームページでご確認ください。

《対象》市内在住の65歳以上の方
 《交付期間》4月1日～平成29年3月31日
 《助成額》①宿泊施設=1回1500円(年間3泊まで)②日帰りバック=1回1000円(年間6回まで)③入浴施設=1回500円(年間10回まで)④文化会館自主・共催事業=1回1000円(年間3回まで)⑤アミュあつぎ映画会員=年間1000円⑥アミュあつぎ映画鑑賞=1回500円(年間1回)㊟直接、健康長寿課、公民館または文化会館(休館日を除く平日9時～17時)へ。

㊟健康長寿課☎225-2224

㊟=申し込み ㊠=問い合わせ ☎=電話番号 FAX=ファクス番号 〇印=ウェブでの申し込み可

今しかできない貴重な経験を積もう

ジュニアリーダーズクラブ 入会者募集

地域で開催される子ども向けの催し物などで、子どもたちのお兄さん・お姉さん役として活躍してみませんか。

対象 市内在住の中学1年生～高校2年生

入会費 300円

㊟青少年課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を書き、直接青少年課へ。

子どもたちの思い出づくりをお手伝い

㊟青少年課☎225-2580

活気にとぎわいのあるまちへ

地域経済の活性化に向け二つの条例を改正

4月1日～

◆「特別業務地区建築条例」の一部改正による建築制限の緩和

東名高速道路厚木インターチェンジ周辺の特別業務地区で、製造業や商業施設、飲食店、サービス施設の建築制限を大幅に緩和します。立体駐車場や診療所(入院施設がないもの)の建築も可能になります。㊟都市計画課☎225-2401

◆「企業等の立地促進等に関する条例」の一部改正による要件緩和と奨励金拡大

土地・建物を賃借により立地した場合も条例適用の対象となります。さらに、雇用奨励金の対象を拡大したほか、本社機能やロボット産業の立地に対する奨励金を創設しました。㊟産業振興課☎225-2831

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

みんなの意見が厚木をつくる /
 第2回 あつぎ子ども議会

参加者募集

中学生議会

中学生議会では、市の政策が決まる議場で、自分の意見を主張することができます。「将来の厚木市に対する希望や期待について」をテーマに、市長や教育長などに直接質問。議員になって、日頃疑問に思っていることなどをぶつけてみませんか。

日時 8月17日 13時～

場所 市議場
 (市役所本庁舎5階)

参加費 無料



平成26年に開催された第1回あつぎ子ども議会



子どもの声が届く場所

第1回あつぎ子ども議会に参加してみて、直接自分の思いを伝えられるだけでなく、市長が私たちの声に真剣に耳を傾けてくれたことが分かりました。他の子の意見を聞いて、自分の知らなかった厚木の良い所や改善した方が良い点も知ることができました。

市の政策に興味を持ち、もっと厚木を良くしていきたいと思うきっかけになりました。機会があれば、ぜひまた参加したいです。



荻野中2年生の時に参加した菅さん

菅 みのりさん
 (15・上荻野)

対象 ①8月3日の事前研修会(リハーサル)に参加できる②インターネット生中継・録画放映、議会だよりなどへの掲載を承諾できる一の全てを満たす市内在住の中学生28人

④ハガキまたはファクス、Eメールにて住所、氏名、保護者の氏名、電話番号、年齢、学校名(学年)、Eメールアドレス、市に対して質問したいことを書き、4月30日(消印有効)までに〒243-8511議会総務課 ☎225-2701・FAX223-9535・e-mail=7600@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

☎議会総務課☎225-2701

あつぎの魅力を
 明るく元気に発信

市民リポーター25人が誕生

あつぎ 元気Wave
 CATV 4/16~放送

市広報番組「あつぎ元気Wave」(詳細は6面「番組ガイド」)や広報紙でリポーター、モデル、カメラマン、記者として活躍する市民リポーターが決まりました。厚木の魅力を元気いっぱい、たっぷり紹介していきます。☎広報戦略課☎225-2040



石田 由美さん



大黒 凧江さん



斉藤 聖子さん



齋藤 歌織さん



榭原 勇城さん



澤井 洋子さん



高田 理恵さん



高橋 実花さん



武田 弘美さん



千田 英代さん



千葉 美苗さん



津島 武志さん



椿 雅世さん



渡嘉敷 愛奈さん



中俣 里美さん



中山 みどりさん



堀口 春奈さん



丸野 理紗さん



室田 陽子さん



森田 恵子さん



山岸 吾子さん



横山 利晴さん

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)横浜メディアアド☎045-450-1804へ。